

新年のご挨拶



公益社団法人 川崎南法人会 会長 梶川修司

新年あけまして、おめでとうございます。

新春を迎へ、謹んで会員の皆様をはじめ、ご家族の皆様に心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、役員並びに会員の皆様方には、法人会活動の充実と発展に多大なご尽力をいただきまして厚くお礼を申し上げます。

当法人会では、民間における税のオピニオンリーダーを目指して様々な活動をしております。各種研修会、セミナーや会報誌などを通じて、知識や情報の提供、とくに、企業の健全経営を支える税の知識については、川崎南税務署の担当官や東京地方税理士会川崎南支部の税理士先生の協力をいただき、研修会・説明会等を実施しております。

また、次代を担う子供たちが、税の重要性を正しく理解し、関心を持てるよう、様々なイベントを行っています。特に、法人会の役員・女性・青年部会員が地元の小学校を訪問し、学童保育の「わくわくプラザ」での租税教室や、夏休みイベント「租税教室と映画鑑賞会」等を開催しています。

私どもは、地域に密着した社会貢献活動も積極的に行っております、今回15回目を迎えた「米海軍第七艦隊音楽隊コンサート」の開催、1,633名の一般の方々及び会員の皆様方に参加をいただきました。

その他には、「幸区民まつり」・「かわさき市民まつり」への参加、毎年11月には「税を考える週間」行事の一環として、川崎南税務署の中野署長による「税務署の仕事と税の役割」についての講演、また、2部には、日本大学法学部教授の岩井奉信氏による「どうなる日本の政治と経済」と題し講演を行いました。

さて、当会も公益社団法人として5年目を迎え、事業の公益性、透明性が求められ、本部・支部・部会活動の活性化を図り、地域社会の一員として役員一同総力をあげて取り組んでまいります。

結びになりますが、今年も新しい年が明るく、輝かしい年となることを切望すると共に、会員の皆様方の事業のますますのご繁栄を心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

新年の御挨拶



川崎南税務署 署長 中野繁昭

新年明けましておめでとうございます。

平成30年の年頭に当たり、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

昨年中は、梶川会長はじめ役員及び会員の皆様方には、税務行政の円滑な運営に深い御理解と格別な御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、大企業での品質偽装等の不祥事の発生など暗い話題があった反面、上野動物園にパンダ誕生、将棋の藤井4段が最多連勝記録を更新、Jリーグ1部での川崎フロンターレのリーグ初制覇などの明るい話題も数多くあった年でした。

また、貴会におかれましては、地区のイベントにおける税の広報活動、各種説明会、租税教室の開催などを通じて、正しい税知識の普及と納税意識の高揚に努めていただいたほか、公益社団法人として、各種講演会の開催、大規模なコンサートの開催など積極的な社会貢献活動にも取り組んでいただきましたことに対しまして、心から敬意を表しますとともに感謝申し上げます。

私どもが税務行政を円滑に運営していくためには、法人会をはじめとする関係民間団体の皆様の御理解と御支援が是非とも必要となります。会員の皆様方には引き続きお力添えをよろしくお願い申し上げます。

結びに当たり、本年が公益社団法人川崎南法人会及び会員の皆様に取りまして幸多き年となりますよう心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。